

6年生修学旅行に行ってきました！！



5月11・12日に修学旅行がありました。古都奈良の東大寺や大阪城など、歴史的建造物を間近に見ることができ、その時代に生きた人々の様子から、日本の歴史に触れることができました。

また、今年は「キッザニア甲子園」で、いろいろな職業を体験的に学ぶことができました。2日間とも良い天気にも恵まれて見学ができました。今後の学習に役立ててほしいです。



志楽マラソン！！ 火曜と金曜に実施中！ グランド何周走りましたか？

5月9日から6月9日まで、志楽マラソンの取組を行っています。毎週火・金曜日の業間に、全校児童が5分間グランドを走ります。低・中・高学年のグループに分かれて一斉にスタート。みんな土ぼこりを上げながら勢いよく走り、グランドいっぱい志楽っ子の元気な姿が見られます。天気のいい日は汗をいっぱいかいて、5分間、それぞれのペースでがんばっています。fight!



地球のステージ 東日本大震災の語り部

5月19日（金）に医療支援活動が続ける医師、桑山紀彦様による「地球のステージ」と、自らの被災体験を語る、丹野裕子様による「東日本大震災の語り部」を開催しました。地球のステージでは、カンボジアの



難民キャンプやイラクやマニラ、東ティモールなどの子どもたちに触れ、桑山氏が感じた様々な思いを、映像と歌にのせて熱く語っていただきました。また、東日本大震災の語り部では、被災され大切なわが子をなくされた丹野氏の命の尊さを伝えるお話を聞くことができました。全校児童のほかに、保護者や地域の方々、みずなぎ学園の皆様にもお越しいただきました。思わず涙ぐむ方もおられ、心に響くステージとなりました。



児童の感想

私は話を聞いて、すごく感動して涙が止まらなかったです。それは、人が誰も死んでほしくもないから涙が出てしまいました。（低学年女子）

ぼくは、ゴミのある所に住んでいる人がいるなんて初めて知りました。海の近くの段の穴に住んでいるなんて初めて知りました。やっぱり世界は広いです。（低学年男子）

津波の映像を見て怖かったです。地震が来たら私は逃げて命を守ります。自分の命は自分で守りたいです。友達とも仲良くしたいです。（低学年女子）

私は紛争とか貧しい国とかのことにあまり触れたことがなかったので、たくさんことを学びました。私たちは当たり前のように環境が整った所に生きているけど、そうじゃない国がたくさんあります。映像では、戦争で自分たちの居場所がない子どもたちを目にしました。私たちと同じ年齢で、学校に行けな人もいましたが、自分たちで工夫してお金を稼ごうとしている姿は、とても素晴らしいと感じました。（高学年女子）

丹野さんの話を聞いて、津波で亡くなった人の分まで、私は生きたいと思いました。たくさんの子供が亡くなったと聞いて、突然家族が亡くなったら、悲しいところではないけど、丹野さんが「子どもたちの分まで生きたい」と言われていたのがすごいと思いました。家族がいることが当たり前だと思っていたけど、そうではないということが今日分かったので、これから家族をもっと大切にしたいです。（高学年女子）